

平成 2 8 年度  
森林環境税による事業の実績



## 平成 28 年度森林環境税による事業の実績

### 1 基金及び事業費

平成 28 年度の森林環境税基金及び森林環境税による事業費の状況については、次表のとおりです。なお、基金残高については翌年度以降の事業に活用することとなります。

#### (1) 森林環境税基金

(単位：千円)

区 分	決算見込額	備 考
前年度基金残高 (①)	370,752	前年度決算額
積立額 (②)	1,408,735	○税収見込： 1,405,645 ○運用益等： 3,090
取崩し額 (③)	1,359,545	森林環境税による事業費
基金残高 (①+②-③)	419,942	

#### (2) 森林環境税事業費

(単位：千円)

区 分	決算見込額	備 考
荒 廃 森 林 再 生 費	1,327,600	○荒廃森林の再生： 1,321,066 ○松くい虫被害対策の強化： 6,534
県民参加の森林づくり推進費	31,945	○県民参加による森林づくり： 21,661 ○県民の森林に対する理解を深める取組み、 森林環境税による事業の透明性を高める取組み ： 10,284
計	1,359,545	

## 2 荒廃森林再生費

### (1) 荒廃森林の再生

荒廃した森林 29,000ha を 10 年間で再生することを目的とした荒廃森林再生事業を行っています。

平成 28 年度は、荒廃森林の再生 2,772ha、作業路の開設 9.0km を実施しました。

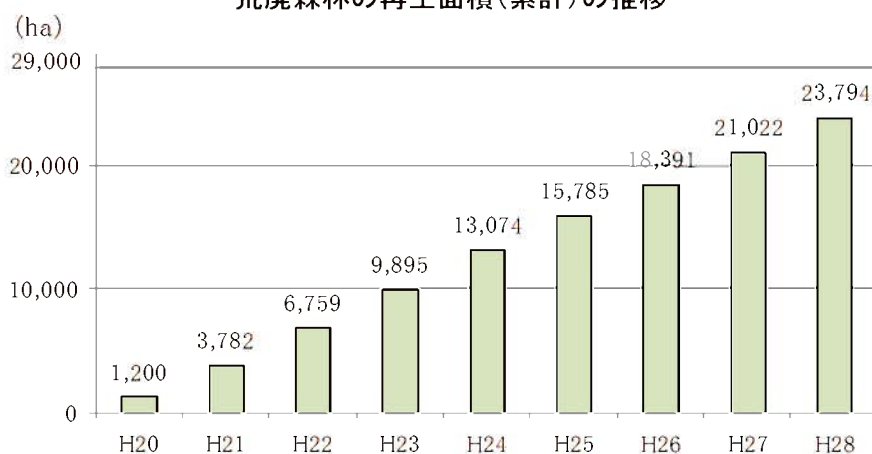
平成 20 年度から 28 年度の 9 年間で、合計 23,794ha の荒廃森林を再生しました。

[単位: ha, km]

農林事務所	H20～27年度実績 (A)	H28年度実績					H20～28年度実績 (A)+(B)
		森林の整備	森林の造成	荒廃森林の公的取得	計 (B)	作業路	
福岡	4,936	600	-	0	600	6.0	5,537
朝倉	2,516	367	-	-	367	0.8	2,883
八幡	1,008	140	-	-	140	-	1,148
飯塚	6,998	546	-	-	546	2.0	7,543
筑後	3,186	637	-	-	637	0.2	3,824
行橋	2,378	480	1	-	481	-	2,859
計	21,022	2,771	1	0	2,772	9.0	23,794

注: 四捨五入の関係で計と内訳が一致しないことがある。

荒廃森林の再生面積(累計)の推移



### <効果調査について>

荒廃森林再生事業による間伐の効果を検証するため、県内 12 箇所にプロットを設置し、下記について調査を行っています。

- ① 間伐前後での林内の明るさの変化
- ② 林内が明るくなったことによる、下層植生の成長や樹木の稚樹の侵入状況
- ③ 林地の土砂移動量の変化

再生した森林では、太陽の光が差し込み、植生が回復し、水源かん養や土砂災害防止など森林の有する公益的機能が回復しています。

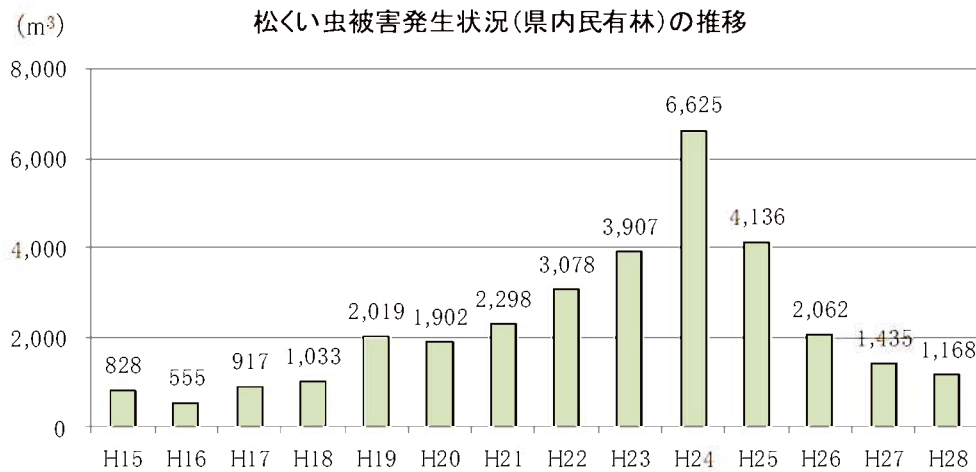
## (2) 松くい虫被害対策の強化

松くい虫被害対策の強化は、松くい虫を早急かつ徹底的に駆除し、被害のまん延を防止するため、市町が実施する被害対策を支援し、松林が持つ公益的機能を維持することを目的として、平成 25 年度から実施しています。

平成 28 年度は、8市町が実施した伐倒駆除 858m<sup>3</sup>に対して支援しました。

県内被害量 (m <sup>3</sup> )	左の内 民有林被害量 (m <sup>3</sup> )	左の内 事業対象 <sup>※1</sup> 伐倒駆除実施量 (m <sup>3</sup> )	実施市町
7,247	1,168	858	福岡市、宗像市、古賀市、福津市、糸島市、北九州市、芦屋町、築上町 (8市町)

※1) 海岸沿いの高度公益機能森林及び地区保全森林



### 3 県民参加の<sup>もり</sup>森林づくり推進費

森林を県民共有の財産として守り育てる気運の向上を図るため、

- (1) 県民参加による<sup>もり</sup>森林づくりや、
- (2) 県民の森林に対する理解を深める取組みを実施しました。

また、事業の円滑な実施を図るため、

- (3) 森林環境税による事業の透明性を高める取組みを実施しました。

#### (1) 県民参加による<sup>もり</sup>森林づくり

森林づくり活動公募事業を実施し、平成27年12月24日から平成28年2月12日までの約2ヶ月間で募集を行った結果、54件の応募がありました。そのうち採択された50件の活動で、延べ15,916人の参加がありました。

平成28年度までの9年間の採択件数は394件で、延べ109,032人の参加がありました。

〔 上段:採択件数(件)  
下段:参加者数(人) 〕

農林事務所	主たる活動区分				合計
	森林の整備・保全	里山の保全	森林環境教育	その他	
福岡	8	5	4	1	18
	2,865	3,097	1,348	154	7,464
朝倉	4	2	1	—	7
	880	356	1,008	—	2,244
八幡	4	1	1	—	6
	654	278	86	—	1,018
飯塚	6	1	2	—	9
	1,066	57	712	—	1,018
筑後	2	3	2	1	8
	360	1,552	1,147	84	3,143
行橋	1	—	—	1	2
	62	—	—	150	212
計	25	12	10	3	50
	5,887	5,340	4,301	388	15,916



### <もりづくり活動実施団体の活動紹介について>

実施団体が他団体と交流できる場を設けるために、交流会や活動発表会を開催しました。

交流会では、公募事業を行う団体が集まり、団体発足の経緯や毎回の活動状況紹介、次回の活動をPRされるなど、活発な意見交換が行われました。

活動発表会では、多くの県民の方々に、団体の活動内容や活動の効果、工夫した点、苦勞した点等のもりづくり活動の取組み事例について紹介することができました。

### (2) 県民の森林に対する理解を深める取組み

区 分	内 容
各種イベントの開催	グリーンフェスティバル、県植樹祭、ウッドフェスタ、サイエンスマンス等のイベントで、森林観察会や木工教室、パネル展示等を実施
安全講習会の開催	もりづくり活動実施者に対するチェーンソーや刈払機等の講習会の実施 (開催回数:8回、受講者数:延べ102名)
森林教育に係る講師派遣	小学校児童を対象とした森林環境教育への講師派遣 (開催回数:10回、派遣者数:延べ56名、受講者数:498名) 教職員等を対象とした森林教育研修 (開催回数:1回、受講者数:11名)
情報発信	新聞広告、リーフレット、県広報誌・ホームページ等に、森林環境税事業の内容、実績等を掲載

### (3) 森林環境税による事業の透明性を高める取組み

区 分	内 容
事業評価委員会の開催	森林環境税による事業の実績評価、もりづくり活動公募事業の企画書の審査を実施